萩ジオパーク 推進協議会だより vol.83

萩ジオパーク推進協議会
｜2022年1月31日発行｜

〒758-0041
山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階
0838-21-7765 0838-25-7767
geo@city.hagi.lg.jp
https://hagi-geopark.jp
https://www.facebook.com/HagiGeoProject

萩ジオパークパートナー活動が始まります！

萩ジオパーク活動の輪を広げるため、萩ジオパークパートナーを宿泊施設部門、お土産・飲食店部門、体験・ガイド・旅行会社部門の3部門で令和3年5月から10月までの間募集したところ23件の応募がありました。
今後は、萩ジオパークパートナーが主役となった講座の開催など様々な活動を行なっていきます。
【萩ジオパークパートナー参加要件】
〇萩ジオパークの理念に賛同していること。
〇共通のジオパーク活動宣言と、1つ以上の独自のジオパーク活動宣言をすること。

宿泊施設部門

【共通の活動宣言】
ロビー、客室等にジオパーク関連する資料を設置し、簡単な説明ができるよう取り組みます。

名称	独自の活動宣言
萩焼の宿 千春楽	菊ヶ浜など萩の魅力を積極的に発信します。
萩観光ホテル	笠山の魅力の情報発信を積極的に行います。
つぎはぎ農園	民泊や体験をとおし、萩の大地と人の暮らしについて、その魅力を発信します。
ゲストハウスruco	萩やそこに暮らす人の魅力を発信します。

お土産・飲食店部門

【共通の活動宣言】
萩ジオパークに関連する商品販売、資料設置、簡単な説明ができるよう取り組みます。

名称	独自の活動宣言
道の駅　萩しーまーと	SNSなどで萩ジオパークに関連する情報を随時発信します。
道の駅　ゆとりパークたまがわ	環境に配慮し、施設や商品のゴミ削減に努めます。大地と人のつながりをテーマとしたイベント企画等を続けていきます。
いかマルシェ	地産地消を推進し、海の資源、陸の資源の保護に努めます。
つわぶきの館	地産地消を推進し、海の資源、陸の資源の保護に努めます。
萩・明倫学舎 お土産ショップ	包装を簡略化し環境に配慮した販売を実施します。
そば処 龍の里やどみ	萩ジオサイトでのガイド案内を行います。そば打ち体験ほか、いろいろな体験を企画します。
内八	大地の恵みである萩沖の魚たちが鮮度よく食卓へ届くよう努めます。
岩川旗店	萩の大地、そこで暮らす人の魅力を発信していきます。
萩博物館	萩博物館として、ジオパーク活動と連携した資料の収集・保管・展示や教育普及を進めます。
萩まちじゅう博物館	萩まちじゅう博物館のおたから（文化遺産）として、大地のおたからの保全と活用を連携して進めます。

体験・ガイド・旅行会社部門

【共通の活動宣言】
大地と人のつながりを伝える商品等を提供します。

名称	独自の活動宣言
萩八景遊覧船	大地と人のつながりを伝えるガイドを実施します。
須佐湾観光遊覧船	大地と人のつながりを伝えるガイドを実施します。
Labuフロンティア協会	阿武湖（阿武川ダム湖）の適正利用を推進し、環境保全及び地域貢献に取り組みます。
GI Paddlers（ギ・パドラーズ）	シーカヤックを使って海岸線や島を見に行き、楽しく体験・感動してもらえるようなナビゲーションを展開します。
はぎまえ６９８	萩の人と暮らしの中にある真価に触れる体験プログラムを、地域とともに提供します。
八千代酒造	萩の土地でとれたお米で造ったお酒を通して、土地や人の成り立ちを伝えます。
アグリード	農業を通して大地の恵みをお届けします。農業体験を通して萩の大地と人のつながりを感じていただけるよう活動します。
つぎはぎ農園	民泊や体験をとおし、萩の大地と人の暮らしについて、その魅力を発信します。
ツーリスト山口	萩市の隠れ穴場を掘り起こし萩の魅力を企画商品化し提供します。

「萩ジオパークパートナー第1回意見交換会」を開催しました

1月12日、パートナーと推進協議会委員17名が参加し、萩・明倫学舎で第1回目の意見交換会を開催しました。白井専門員より「萩ジオパーク」についてや、今後予定する「体験講座をみんなでつくろう」についての説明を、萩市観光協会より、体験プログラムの造成支援や、成果発表会の開催など関連しそうなDMOの取組みを紹介していただきました。

参加者から、「この取組みをうまくいかすには、理念の共有と、行政主導ではなく、パートナー自身が積極的に行動しなくてはならない」や、「今回様々なジャンルのパートナーとつながりができ、行政が後押ししてくれることはありがたい。定期的にこのような場を持ち是非講座を形にしていきたい」など積極的な意見をいただきました。
新型コロナウイルス変異株の感染が急拡大している中ではありますが、早々に次回意見交換会を開催し、１つでも多くの「思い」を「形」にしていきたいと思います。

地球を食べる食堂の紹介動画ができました

萩ジオパークの体験型講座の１つ「地球を食べる食堂」を紹介する動画をYouTubeで公開しました。地球を食べる食堂は“食”を切り口に大地と人のつながりを学ぶ講座です。特産食材を題材に、それが育つ大地はどのような地球の活動でできたのか、生産者はその大地とどう向き合っているのか、料理人はどんな知恵と技を駆使しているのか、という切り口で現地を訪れたりお話を聞いたりし、最後には実際に味わっていただくというものです。
動画では、これまで講師としてかかわっていただいた方々の中から、八千代酒造の蒲久美子さん、阿武町地域おこし協力隊の藤尾凛太郎さん、そして須佐漁協女性部の皆さんにご出演いただきました。講師も受講者も、関わる人たちみんなが学び合いながら地域のことを深く理解し、日々の生活の意識も少し変化するような素敵な講座です。そんな雰囲気が伝わって、この輪が広がっていったら良いなと思っています。
３分という短い動画ですので、一度覗いてみてください。地球を食べる食堂は来年度も開催予定ですので、ぜひご参加ください。

椿西小学校の取り組みがテレビで放送されました

今年度、萩市立椿西小学校では総合的な学習の時間でジオパークを取り入れた学習が実施され、その取り組みを追った特集がKRYさわやかモーニング、KRYニュースライブで放送されました。

椿西小学校ではこれまで学校近くの水田を使って田植えから稲刈りまでを児童たちが行う学習を地元の方々の協力のもとで行ってきましたが、そこにジオパークが関わることで「自然と人のつながり」という視点を取り入れました。校長先生から年度当初にご相談いただいたもので、田植えと合わせた自然観察や、学校に放置されていたビオトープの復活など、米作りという暮らしの営みを軸としながら自然との関わり方を学べるような仕掛けをお手伝いしてきました。他の学校でもこういった活動が広がるように、夏休み期間中には笠山で市内の先生を対象にした研修会を行いました。
今回の特集ではその取り組みを半年近く取材されたもので、SDGsの取り組みの一つとして取り上げられました。何より子どもたちの生き生きとした姿が印象的でした。テレビでの放送は活動を多くの方に知っていただける良い機会です。取り組みがどんどん広がっていったら嬉しいですね。

ジオパークを目指す地域で講演しました

1月20日に、ジオパークを目指している宮城県蔵王町の皆さんに向けて、専門員の白井がオンラインで講演しました。蔵王町ではジオパーク推進連絡会という組織を立ち上げたということで、ジオパークのテーマとストーリーについて講演してほしいと依頼をいただいてのものでした。講演では、萩焼はどうして萩でできたかを過去の火山活動との関わりという観点から紹介したり、“大地と人の相関図づくりの活動を紹介したり、萩の事例を見てもらいながらお話ししました。

講演時の様子

「テーマ」や「ストーリー」は日本のジオパーク業界で一時期流行ったもので、地域の特徴等を伝えるのには便利なものです。しかし、奇麗なフレーズや美しい物語を作ることに固執して、本来の目的から離れてしまうこともしばしばあります。「どうして地質や地形を知ることが重要なのか」を伝えたり、「土地に合った持続可能な開発を考える」きっかけになるような活動をしていきたいですよね。そういったジオパーク活動の本質的な意義が伝わったかはわかりませんが、蔵王町にはこれから先、良い活動を展開していってほしいですね。

萩ジオパークフェア、萩ジオガイド養成講座の開催について

新型コロナウイルスの感染が急拡大しているため、2月19日・20日開催予定の萩ジオガイド養成講座は、3月19日・20日に延期となりました。萩ジオパークフェア2022は、下記の通り開催予定です。

萩ジオパークフェア2022

5周年をむかえる萩・明倫学舎本館で予定している萩ジオパークフェア。萩ジオパークの1年間の活動成果を発表する1年に1度の祭典です。蛇口をひねると萩と阿東の特産ジュースが楽しめる「阿東と萩の蛇口」や、地球を食べる食堂でテーマとなった無角和牛や弥富そばなどの無料試食、大地の遊び人講座やジオアカデミー、展示コーナー、体験コーナー、クイズラリーなどを予定しています。詳細は次号でお知らせします。お楽しみに。

日時：3月13日（日）
場所：萩・明倫学舎
問合せ：萩ジオパーク推進協議会　0838-21-7765

萩ジオガイド養成講座　参加者募集

講師は「『もう一度会いたい』と思われる人になる」の著者で（一社）をかしや代表理事の菊間彰さんです。もうすでにガイドとして活動されている方も、これからガイドをやってみたいと思っている方も「大地と人」、「人と人」をつなぐ技術に触れて、体験して、「感動が伝わるガイドさん」になってみませんか？皆様の参加をお待ちしております。

日時：3月19日（土）・20日（日）
場所：菊ヶ浜等
申込：萩ジオパーク推進協議会　0838-21-7765

コロナ禍の在宅時間に「萩ジオeアカデミー」はいかがですか？

e萩ジオアカデミー
HAGI GEO-e-ACADEMY

新型コロナの感染拡大に伴って、ご自宅で過ごす時間が多くなっていると思います。ご自宅に居ながら地球を学ぶことのできるデジタルコンテンツ「萩ジオeアカデミー」はいかがですか？ 地球科学分野を中心に第一線でご活躍の研究者の方々に、特別に作成していただいた講義動画全12タイトルを無料で視聴できます。地球の仕組みに関する基礎的な話から最新の研究内容まで、まとめて聞くことができます。視聴を希望される方には視聴用URLをお送りしますので、QRコードから詳細を確認のうえメールでお申込みください。

2月の予定

● **日本ジオパークネットワーク（JGN）中四国近畿ブロック会議・研修会**　2月2日（水）、3日（木）
内容：JGN中四国近畿ブロックの事務局を対象に、地域素材の整理・活用についてオンラインで研修する
主催・問合せ：萩ジオパーク推進協議会（0838-21-7765）

● **日本ジオパークおためし検定**　2月20日（日）　主催：日本ジオパークネットワーク　問合せ：萩ジオパーク推進協議会（0838-21-7765）

がんばれ！半田くん

SDGs編

原作：わっきー教授　画：白玉だんご

第62話　SDGsとは

第63話　ジオパークとSDGs

わっきー教授のつぶやき

今回から、半田くん特別編として、SDGsシリーズが始まります。SDGsは、国連が定めた持続可能な開発目標のことです。持続可能というのは、自然環境を破壊することなく維持して、住み続けられる地球環境を、未来を生きる人々に受け渡すことです。つまり、地球環境を守りながら、社会生活を維持発展させるための開発を目指す目標のことが、SDGsになります。

現在の地球には、様々な問題が起きています。異常気象などの原因となっている地球温暖化、戦争や紛争で引き起こされる貧困や差別、コロナなどで明らかになった感染症、マイクロプラスチックなど人間が使っているものによる環境汚染などなど･･･。問題だらけの地球に、現在の私たちは住んでいます。日本にいても、異常気象や環境問題、コロナ禍など問題が山積していますが、世界にはそれ以上に多くの問題で苦しんでいる人たちが沢山います。これらの問題は、1地域や1つの国ではどうしようもないものばかりで、国際的に協力して解決していかなければなりません。また、地球温暖化やマイクロプラスチックなどの問題は、私たち一人一人の生活が引き起こしている問題であり、国や自治体に任せておけば良い問題ではありません。私たち一人一人がしっかりと考えて行動しなければならない問題ばかりなのです。

ユネスコ世界ジオパークは、国連機関であるユネスコ傘下のプログラムであるので、その活動の根幹において、SDGsを考慮する必要があります。日本ジオパークもユネスコ世界ジオパークも同じ理念で運営されているので、萩ジオパークでもSDGsを考慮した活動が求められています。SDGsでは、5つのPをキーワードとしています。人間(People)，地球(Planet)，豊かさ(Prosperity)，平和(Peace)，パートナーシップ(Partnership)です。なかでもパートナーシップは、ジオパークの重要な柱です。また、SDGsは「誰一人取り残さない」(No one will be left behind)という理想を掲げています。これは、貧困や差別を受けている社会的弱者にも心を配りなさいということです。SDGsは、困っている人々との共生を目指した理想を訴えています。日本のように裕福な社会で生活している私たちは、世界に心を広げ、困難に直面している世界中の人々のことも考える必要があります。

SDGsには、17の目標が設定されており、それを細分した169のターゲット示されています。今回から始まる『がんばれ半田くん！』のSDGsシリーズでは、この17の目標を一つずつ解説していこうと思います。真面目で難しい課題なのですが、いつものようにクスっと笑えるストーリーにしていこうと考えています。決して不真面目なのではなく、みんなと一緒に明るい世界を目指すために、笑顔で前に進もうという意図です。一緒に笑って、考えていただければ幸いです。

次回の4コマ漫画「がんばれ半田くん」、「わっきー教授のつぶやき」は86号での掲載を予定しています。次回をお楽しみに。